

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 23 年 4 月 14 日 (2011.4.14)

【公開番号】特開 2009-208367 (P2009-208367A)
 【公開日】平成 21 年 9 月 17 日 (2009.9.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-037
 【出願番号】特願 2008-54154 (P2008-54154)
 【国際特許分類】

B 3 2 B 7/02 (2006.01)

C 0 9 K 11/08 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 7/02 1 0 3

C 0 9 K 11/08 G

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 3 月 2 日 (2011.3.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

紫外線照射によって多様な蛍光発光を呈する積層体であって、
 基材上に、蛍光材料を含む蛍光体層 (A) を設け、
 該蛍光体層 (A) の上に、照射された紫外線の一部を反射及び / または吸収し、残余の紫外線を透過する被膜 (B) を形成し、
 該被膜 (B) が該蛍光体層 (A) の少なくとも一部を覆い、該蛍光体層 (A) からの発光を透過することを特徴とする積層体。

【請求項 2】

上記被膜 (B) が紫外線反射性及び / または紫外線吸収性の異なる被膜を、少なくとも 2 つ以上有することを特徴とする、請求項 1 記載の積層体。

【請求項 3】

上記被膜 (B) が、紫外線反射性が低い部分 (p) と、当該 (p) よりも紫外線反射性が高い部分 (q) が混在することを特徴とする、請求項 1 または請求項 2 に記載の積層体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

1. 紫外線照射によって多様な蛍光発光を呈する積層体であって、
 基材上に、蛍光材料を含む蛍光体層 (A) を設け、
 該蛍光体層 (A) の上に、照射された紫外線の一部を反射及び / または吸収し、残余の紫外線を透過する被膜 (B) を形成し、
 該被膜 (B) が該蛍光体層 (A) の少なくとも一部を覆い、該蛍光体層 (A) からの発光

を透過することを特徴とする積層体。

2．上記被膜（B）が紫外線反射性及び／または紫外線吸収性の異なる被膜を、少なくとも2つ以上有することを特徴とする、1．記載の積層体。

3．上記被膜（B）が、紫外線反射性が低い部分（p）と、当該（p）よりも紫外線反射性が高い部分（q）が混在することを特徴とする、1．または2．に記載の積層体。